

# 栃木県読書活動推進計画の概要

## 1 計画の位置付け

- 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）第9条第1項に基づき、県の方針等を定める。
- 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法、令和元年法律第49号）第8条第1項に基づき、県の方針等を定める。

## 2 計画の期間

令和6（2024）年度～令和12（2030）年度（7年間）  
（必要に応じて計画の見直しを行う）

## 3 読書活動をめぐる本県の現状と課題

### 【現状】

#### (1) 子どもの読書活動の状況

不読率（1か月に1冊も読まない割合）

小学生 5.7% 中学生20.7% 高校生54.0%

1週間あたり1時間以上読書をする子どもの割合

小学生57.0% 中学生42.5% 高校生21.9%

#### (2) 大人の読書活動の状況

趣味としての読書を実施していると答えた行動者率

全国平均 3割程度 栃木県平均 3割弱

本を読まない理由（上位3項目）

- 仕事や勉強で忙しく読む時間がない
- ウェブページの閲覧、SNSに時間を使う
- テレビ・DVD・動画（YouTubeなど）に時間を使う

#### (3) 読書バリアフリーの状況

障害者サービスを実施している公立図書館がある自治体数

郵送貸出13市町 拡大読書機の設置10市町 対面朗読7市町

### 【課題】

- 読書習慣の定着
- 多様な読書機会の確保
- 全ての県民が読書に親しむ環境づくり

## 4 計画の基本方針

(1) 基本目標 **全ての県民が生涯にわたって読書に親しむ機会を広げる**

- (2) 基本方針
- 方針1 ライフステージに応じた読書活動の推進
  - 方針2 連携・協働による読書活動の推進
  - 方針3 読書に親しむ環境づくり

(3) 指標（数値目標）

指標1

1週間あたり1時間以上  
読書をする子どもの割合（%）

指標2

公立図書館と  
学校の連携事業数

指標3

県が主催・協力する、職員等を  
対象とした読書バリアフリーに  
関する研修・講座の受講者数

	R4年度 基準値	R12年度 目標値
小学生	57.0%	60%
中学生	42.5%	50%
高校生	21.9%	30%

R4年度 基準値	R12年度 目標値
63事業	120事業

基準値	R12年度 目標値
266人/年	300人/年 R6～12累計 2,100人

## 5 計画の方策と施策の方向

計画の方策	施策の方向
1 ライフステージに応じた効果的な取組	乳幼児期、小中学生期、高校生期、成人期、視覚障害者等
2 家庭における読書活動の推進	・保護者に対する学習機会・啓発資料等の充実
3 地域における取組の推進	・県立図書館における取組の充実 ・公民館、児童館等における読書に親しむ活動の充実 ・社会教育に関わる施設での取組の推進 ・読書ボランティア等の活動の充実に向けた支援
4 学校等における取組の推進	・学校における読書活動の取組に対する支援 ・学校図書館の整備・充実 ・公立図書館と学校等との連携の推進
5 読書バリアフリーの推進	・視覚障害者等による図書館の利用に係る体制の整備 ・点字等の製作人材・図書館サービス人材の育成等
6 読書活動推進体制の整備	・デジタル技術を活用した読書環境の整備
7 啓発・普及・広報活動の推進	・読書に関するイベント等の情報発信 ・優れた取組の奨励